

2016年2月25日（木）堺市介護保険新総合事業案の学習会

全体で217人の参加（内：介護保険事業所111ヶ所、行政から9人）

《一声カードに寄せられた86人の声をすべて紹介します。》

（堺区） 訪問介護事業所

- 色々なサービスの改正の参入者などの決定した理由がよく分からない。
- ケアプラン支援会議に軽い医療関係者によって決められている。自分の事も出来るか分からないOT・ST・PTに介護の何が分かって決めるのでしょうか？（実際、現状でも的外れなことを言っている人が多いです）人は定規では測れません。リハビリが出来、少し歩けるようになっても生活は出来ません。もう少し深く考えられないだろうか？
- もっと内容を検討し、利用者・事業者の声を聞いて決定して欲しい。介護保険の国家的詐欺、その中でも、最悪な市として「堺市」を全国に上げてしまうようなことはしてほしくない。
総合事業の各サービスについて、併用ができないのであれば、参入する事業所はあるのだろうか。
研修6h×2の内容で、きちんとしたサービス、根拠を括ったケア、正確な観察力、報告が出来るのか、疑問。これではただの近所のおばちゃんとなり、重度化が進むと思う。
- 私たちホームヘルパーは、これまで国と自治体の政策に基づいて利用者の方の為に仕事をして参りましたが、今回の変換については私たちヘルパーを頼ってくれる利用者さんを見捨てることですよね。また、そんなことが出来ないと思っている私たちヘルパーの生活をもおびやかすこととなりますよね。もっともっと、弱者のことを考えて下さい。全てに反対しようというわけではありませんが、実施には慎重な勉強をおねがいします。
- 日々、専門職としての技術面、向上心を大切に励んでいます。介護保険制度における現場での矛盾とも悩みながらも、利用者が安心して在宅において生活できるように取り組んでいます。現行のサービスは、しっかりと続けてほしいと思います。本日の研修は、とてもわかりやすく、力強く感じました。
- 生活援助について 単に掃除する、買い物をするだけ、世間の主婦業の延長…のように思われているのかと思いますが、実際には、個人情報、秘密保持など問題意識、プロ意識を持って仕事に取り込んでいます。ヘルパー2級保持者でも、質にはバラつきがあり、サービス提供事業所としては、ヘルパーの質の均等化、また質の向上に向け、定期的に研修会等を開いています。12時間の研修で、どこまで理想的な人材を育てられるのか？国や市が介護者に対して、その程度の認識しか持っておられないことにショックを受けています。休みもなかなか取れず、それに見合った給料でもなく、人材の確保も難しい現状の中、これ以上改悪が続くようであれば、介護者離れが加速すると思います。
- 今日の学習会で、これからの事業が不安になったが、頑張るしかありません。

通所介護事業所

- そもそも要支援の方にどれ程のケアが必要なのかを全くわかっていないと思う。私はデイサービスで15年以上働いているが、法改正のたびに苦しむ経営者、そして回数を減らされるなどで苦しむ利用者をたくさん見てきた。その現状をどれ程わかっているのか疑問。そして地域ケア会議に、専門職が集まれるはずがない。ただでさえ現場で人が不足しているのにもったいない。今、社会的に介護のいろんな事件がある中、質を下げるようなことをすることは、自殺行為だと思う。自分の老後や、この国の何十年先が心配。

居宅介護支援事業所

- お金がないと老後の生活が出来なくなる。ケアマネの業務増に不安。介護保険制度は大丈夫なのか…福祉の給与を上げてほしい。
- ケアプラン支援会議は、介護保険制度で大切なケアマネを疲弊させるかもしれません。もう少し違うやり方を検討していただきたいです。

訪問・通所介護事業所

- 堺市民を(ひいては日本国民を)見殺しにするような法改正はやめて下さい。

事業所の記載なし

- 本当にびっくりポンです！ケアマネ一期生ですが、最初からおかしいとは思っていましたが。在宅のサービスがなければ介護保険制度は成り立たない。いっそケアマネを最初から公務員にすれば良かったものを！今からでも、これ以上ケアマネやヘルパーをいじめないでほしい。モチベーションを下げないで下さい！
- 高齢者は若者とちがってリハビリをしたからと言って、元気になる人ばかりではありません。年々、衰えていく人たちばかりです。どこまで自立支援ができるか…

(中区) 訪問介護事業所

- 軽々しく制度を決めないで下さい。事業の運営が厳しくなれば、利用者も私たち事業者「職員・家族も含め」生活が出来なくなります。もっと私たちの声を聞いて下さい。業務量も多くなれば同じことなので「ケアプラン支援会議」もやめて下さい。
- 安全に暮らすことも安全に仕事することも堺市の人の独走でつぶれます。もっと人の意見を聞くことをして下さい。何も良くなりません。
- 訪問介護事業所、大変です。ヘルパーさんの時給を上げたくてもなかなか実施できません。ヘルパーさんの生活も利用者の生活も守ることが、私の役割だと思っていますが、このままではどうにもなりません。介護保険が詐欺にならないために、安心して私たちも子どもも老後を迎えられるためにも、よろしくお願いします。
- これ以上、報酬を下げられると給与がなくなります。どうか現行の報酬でお願いします。
- もっと現場の声を聞いて下さい。利用者様たちが困るのは目に見えています。自分たちが老後生活していけるのか不安です。人材が今でも確保できないのに、これ以上、減らすような取り組みはやめて下さい。
- 現場の高齢者を見て下さい。本当に困っておられ不安になられています。サービスの質を下げないで下さい。頑張っているヘルパーを無視しないで下さい。ケアプラン支援会議は不要です。
- 要支援の方でもヘルパー利用されているから在宅で暮らせている方も多数おられます。無資格・ボラン

ティアの方が、在宅へ参入するにあたって問題点も多くあると思います。他市に左右されず、堺市のプランとして現場の声を生かしたプランを作してほしいと思います。ただでさえHP募集をかけても求人こない業界で人材不足の為、本当にヘルパーを必要としている方が、サービスを受けられない時代がくると思います。高齢社会に伴い、介護保険の財政が厳しい上、改正も必要とは思いますが、本当に必要なプランを作成して頂きたいと思います。

- 要支援の方々は、日常のちょっとしたことをヘルパーからの支援を受けることで自立した生活を受けられていると思います。現行のサービスが継続されることを強く願います。又、無資格者のヘルパーがサービスを行うことでヘルパーの質が低下してしまうのは、とても残念です。ヘルパーの業務には責任と誇りを持って仕事をして頂きたいと思います。
- 制度が変わりすぎると事業所も利用者も混乱する。5年後のことを考えると不安でたまりません。もっと事業所を含めた話し合いをたくさんしてほしいと思います。

通所介護事業所

- 要支援者に対するケアプラン支援会議には疑問があります。① 助言者に医師・看護師・福祉用具担当者がいない ② セラピストの在宅における知識に統一化がない ③ 介護者や環境が理解できるのか？ 私も一人のPTとして考えます。

訪問・通所介護事業所

- 通所介護の報酬を下げないで下さい。
- 介護保険制度以来、利用者の介護予防 保険制度を担ってきたつもりですが、このままでは事業としてやっていけません。事業所の存在意義を理解して頂きたい。

事業所の記載なし

- 報酬が下がることにより、介護を担うプロが職場から離れることになります。人員が減れば、すべてにおいてゆとりがなくなり、現在も起こっている色々な危険な行為が増えていくと思います。
- 独居や老老介護などの問題がある中、現行のサービスを提供していることでの生活が崩れるので、これまで通りにして下さい。

(東区) 訪問介護事業所

- 非正規の給与を上げるが、事業所の収入は減る。このままでは事業所をつぶしてしまうのではないかと不安を感じます。「安心して頂くサービス」を提供する側が、不安を感じたまま本当に良いサービスが提供できるのか、疑問を強く感じます。
- 総合事業案をみて、本当にショックです。介護の専門職としてプライドをもち、日々利用者様の生活を守っている私たちの仕事を無資格者と横並びにされるのは悔しいです。現場の声をしっかり見て考え直してもらいたいです。もう一度、見直しの上、現行通りのサービス一本で総合事業を行って下さい。他のサービスについては、併用できるように、そして高齢の利用者様の生活を守って下さい。要支援1・2の利用者様は、独居で85才以上の方がギリギリの中で生活されています。ひとつこけてしまうと、重度化するのには目に見えています。堺市で守って下さい。私たちの仕事を上げないで下さい。
- 全く、国家的詐欺ですね！！消費税の増税は、一体何の為！！これ程サービスが縮小されるなら増税分はどこに反映するの？要支援者、軽度要介護を自立できるようにする事は大賛成ですが、手段方法をもっと考えてほしいです。堺市は介護については先進的な市だと思っていたのに残念！！

通所介護事業所

- 現場で働いている意見を聞いて下さい。利用者本位の介護ができなければ。

他

- 独居の高齢者の方は生活していくうえで、何とかやっとこ自立できている(できているように見える)部分が大きく、認定を受けると要支援になる方もおられます。でも、とても不安定で、薬が定期的に飲めなければ、病状は悪化してきますし、精神的にも不安定となり、また身体にも影響が出てきます。専門職の目で定期的に関わることで、その方の様子の変化に気付くことができると考えます。その目が(回数が)減れば、どうなるのでしょうか？不安です。

事業所の記載なし

- ケアプラン支援会議を行う時間、利用者との関わりや業務にあたれます。介護業務内にこの時間は取れない。
- 品川区や大分県を模倣して、総合事業を実施していくのではなく、利用者(堺市民)を見て、堺市の事業所を守って下さい。ケアプラン支援会議は止めて下さい。業務量増大でケアマネは続けていけなくなります。もう、包括でやって下さい。委託、受けたくないです。
- 一ヶ月、共に闘いたいと思います。

(西区) 訪問介護事業所

- 要支援2の方は身体状態は要介護なのに、認知でないことで要支援となっている方が、たくさんおられ、困っている状態です。そんな方たちが安心できるように、介護保険を守ってください。
- 現在でも事業所運営が厳しい中で、基準緩和サービスが実施されてしまうと事業所はつぶれてしまう。しかし利用者の生活は守っていかなければならない。現行サービスで、これまで通りの報酬をお願いします！ 安価なサービスに安価な報酬に人材を確保できるとは思えません。そもそも魅力を感じられない報酬の少ない事業であるのに、基準緩和に参入する事業所、そこに集まる人なんていないと思います。堺市として再度、総合事業案を見直してください。保険料は上がるのに質の低下するサービスに移行させられることは、間違っていると思います。誰もが安心して使える介護保険制度を保障してください。

通所介護事業所

- 「要支援の方々を要介護にさせない」との思いでリハビリデイサービスを行っています。要支援1・2といえども、個々個人のADLの差は大きいです。デイサービスだけでなく、その利用者を訪問しているヘルパーさんやケアマネとの連携があればこそ、利用者の生活や要支援維持ができています。基準緩和サービスの事業所とは、そんな連携は不可です。

居宅介護支援事業所

- 利用者の不安を増やさないで欲しい。介護保険法で掲げているように、高齢者・介護者の苦悩を考えて欲しい。今後の介護保険利用、所得の低い人のことを考えて欲しいと思います。大変勉強になりましたが、今後の不安は大です。

訪問・通所介護事業所

- 想像以上の改悪でした。このまま進むと事業者が撤退ならびに廃業するところが、いっぱい出てくると思う。

(南区) 訪問介護事業所

- 現行のサービス体制を維持して欲しい。訪問サービスの生活援助を無資格者に置き換えないで欲しい。ケアプラン支援会議は導入しないで欲しい。

通所介護事業所

- 現行のサービスで利用者様、事業所を守れる総合事業案を考えて欲しい。サービスの質の低下を防ぐためにも、是非ともサービスも報酬も維持して欲しい。
- 現行相当サービスで、デイサービスを実施させて欲しい。レベルの低いサービスを提供するのでなく、安心して地域で高齢者が生活するためには、現行の規制が大切。ケアプラン会議は偏った意見になるのでは？利用者本位の個別性ケアプランを提案することが大切。在院日数が短くなり在宅療養が必要な方が多い社会であるのに、質の低いサービスでは事故につながる。質の高いサービスを提供できるように事業所として努力しているのに、行政はその努力に応えて欲しい。利用者のQOLにつながる、サービスにつながる事業を行政はもっと考えて欲しいです。ケアプラン会議は個別性に重点がなくQOLにつながるのでしょうか？

訪問・通所介護事業所

- 訪問・通所ともすべて現行相当サービス利用を可能にする、基準緩和は考えられない。

事業所の記載なし

- こんなややこしい改正は絶対やめて欲しい。高齢者も困るし資格を取って一生懸命働いている現場の人間も困ります。本当に安心して利用できる介護保険制度を守ってください。
- 要望書にある内容を堺市にぜひ実現していただきたいです。利用者さんもこのままでは、とても不安がっていますし(ヘルパーさんも)福祉の仕事を辞めざるを得ません。
- 現行サービスであっても、ギリギリの経営状況でなんとかやっています。皆、目の前の方の幸せを願って、低待遇・ストレスのかかる仕事であっても誇りを持って取り組んでいます。これ以上の制度改悪が続けば、介護サービスを続ける良質な事業所はなくなると思います。堺市は安心して年をとれる所ではなくなりますが、住民に対して、どう説明するのでしょうか。現場の声を聞いて、しっかりと話し合いを行うことを希望します。

(北区) 訪問介護事業所

- 現在、ヘルパーの担い手も少なく、既存のスタッフで利用者のサービスを必死に頑張っている。休みも減っている状況で、総合事業や更なる報酬の減額にはとても耐えられません。生活援助も簡単に思っていますが、利用率を見ると高齢者にとって必要なサービスという事です。必要な介護を平等に受ける権利も侵害している。
- 要介護認定の不公平。要介護がでても良い利用者が、要支援で頑張っておられます。国・堺市に対して不信感でいっぱいです。
- 人材確保も難しい中、安価な金額では利用者へのサービスも低下してしまいます。軽度者は生活が出来るのではない。大変です。切り捨てになると重度になります。リハビリ職の助言で改善することはない。事業参入はしたくないです。

通所介護事業所

- 独居の方で、デイサービスが唯一の心の支えの方もいます。利用者の方からも、不安の声しかありません。保険財政難は、利用者さんが引き起こしたものではないでしょう。国が改悪していくものに保険料を

取られている利用者をまきこまないで下さい。現行サービスをぜひ続けて頂きたいです。

- 被保険者が、サービスを選択できない保険が、介護保険なのか？また被保険者の住む地域によりサービスの格差が生まれるのか？怒りを感じます。
- 国の借金、市町村への財源移譲…お金の問題がまずあるという事はわかるのですが、あんまり無茶なやり方ではなく、利用者さん(予防の方)が安心して生活できる堺市をつくってほしいです。ボランティア・一定の研修受講者が上手く機能する事も大事ですね。
- 介護職員の人材減や質の低下につながり、要介護者にも不利益。通所・訪問事業所への打撃とマイナス面しか浮かびません。もっと現場を見て、現場の声を聞いて下さい。
- とにかく、ご利用者様のお立場になって考えて頂きたいと思います。私どもの施設のご利用者様の多くは、大きな不安をかかえておられます。自分の大切な家族が、そしてご自身が安心できる街づくりを考えて下さい。事業者にも生活があります。去年の報酬改定では12%もの利益が失われました。事業が減れば、ご利用者様もサービスを受けることができなくなります。
- 地域の高齢者の生活を守ってほしいです。

居宅介護支援事業所

- 北区は独居・高齢世帯が多くあります。生活支援を行うことにより在宅生活が継続できます。支援がないことによる孤立化、安否確認ができない、ゴミ屋敷などセーフティーネットとしての機能もあることを、再検討して下さい。
- この案では、予防プラン委託を受けることはできない。今のプランも返上していきたいが、利用者との関係など難しくなる。事業所の継続困難。
- 総合事業に移行しても、訪問・通所すべて現行相当サービスを利用できるようにしてほしい。通所型の緩和型の導入はやめてほしい。要介護認定の申請は、全員が出来るようにしてほしい。総合事業の実施にあたっては、事前に関係者の意見を聞いて、協議・合意したうえでつくってほしい。

事業所の記載なし

- ヘルパーで身体介護、生活援助の支援をしています。要支援1で、週1回の掃除(風呂・トイレや床の拭き掃除)を心待ちにされています。ご自身では腰痛などで困難な方です。国民年金の方は、生活費の中から1割負担でも高額にならないように考えておられます。実費負担や利用料が上がるようなことにならないよう、現状のまま以降でくるようにして下さい。
- 利用者の選択できる権利をとらないで下さい。ケアプラン支援会議は、利用を止めることになってしまいます。反対です。ケアマネ事業所の利用者は予防の方が半数、要介護1、2の方が半数近くです。要介護3以上のみになると事業所としてやっていけません。
- 介護保険制度は、私たちの利用できる制度です。

(区が分からない) 訪問介護事業所

- 要支援者の方たちは、決して軽度ではありません！介護殺人や介護無理心中も多く起こっている中で、堺市の高齢者の命と暮らしを守るには、介護保険事業所の専門家によるサービスが必要です。基準緩和サービスではなく、現行のサービスで、これまで通りの報酬でお願いします。安心して利用できる介護保険制度を守ってください。ヘルパー不足だからと言って、無資格者が同じサービスが出来ると思えません。報酬も下がれば、もっともっと介護職につく人が少なくなると思います。

通所介護事業所

- 先日参加した「1万人シンポ」の学習会では、堺市からは、現行のサービス以上の多様サービスを 今以上の介護サービスを必要とされる高齢者の方に提供できるということになるんです！というように言われていたように思うのですが！！今回の学習会で、堺市の総合事業がそのまま現場の声を聞かず進ませてはならないと強く感じました。現在の介護現場の状況、介護を必要とされている方の現状を知ってほしいと思います！

居宅介護支援事業所

- ケアプラン支援会議、絶対反対！私たちは信用されていないのか。

事業所の記載なし

- 今でも目いっぱい、利用者さんのために走り回っているのに、これ以上の利用者のために一つもならない、リハビリ主体の会議は絶対になくすべきです。包括はケアマネ支援のためにあるのに関係を悪化させてどうするのでしょうか！
- 事業所として、頑張っ、総合事業の内容を改善させる活動を工夫していきたいが、要望書をあげることに賛同。被保険者及び、家族、国民的に知らない事ばかりで、どのように知らせていく(改悪内容)行動を起こせばよいか。工夫できることはないのか。国民的、市民的運動にもりあげるには？
- 要支援の方々も要介護の方々も同じ利用者様です。認定の違いだけで、サービスが制限されることはあってはなりません。申請者数が多いという理由だけで、結果が遅れるのは行政の言い訳ではないでしょうか…。現場に対しては、申請日や対応に厳しい態度です。現場で働く人、利用する高齢者、その家族を大切にしてください。
- お国の偉いと言われる方々へ。私は、事業所を運営しているわけでも、介護保険の内容がきちんと頭に入っているわけでもないただの現場ヘルパーです。難しいこと、細かい所まではわかりませんが…このやり方では、絶対ダメになっていくというのはわかりました。どこを見て、こんな計画を立てはるのか、全く理解できません。緩和・担い手のやり方は、本当に介護者と利用者さんをつないでいけるようにして欲しいです。問題点はそこじゃない。ちゃんと目をすむけずに改善して頂きたいです。よろしく願います。
- 介護保険料を支払っているのに、納得のいく介護が受けれなくなる方向になっているのがヒシヒシを伝わってきます。利用者の自立支援とは、いったいどういう事なのか。中間所得者の締め付け、生活保護受給者も増えていくのではないかと心配になります。ケアマネの業務も増える見込みで介護の仕事の担い手も減る一方だと心配になります。
- 「基準緩和サービス」とは、介護保険制度ができて、これで日本も福祉国家になれたと思っていた所に、水を頭からぶっかけられた様なショックを覚えました。福祉の崩壊だと思います。つまらない国になってしまった様でガッカリです。
- 現行相当サービスのみで願います。現場をこれ以上混乱させないで下さい。
- 堺市民の介護を守って下さい。
- 「安心した老後」をしっかり考えてほしい。もっと根拠をもっと示して、皆の声を聞いて、変えて下さい。
- 平成29年4月1日に要支援者を総合事業に一斉に切り替えることは絶対にやめて下さい。利用者の混乱をまねくだけです。事業所の報酬単価を現行相当の75%にしないで下さい。今の利用者には現行制度は守りますと堺市の今津参事はおっしゃられましたが、新たに介護保険制度を利用する方は、総合事業の75%の報酬の事業所を利用することは、実質の質の低下の中での利用になってしまいます。堺で生まれて堺で育ちました。これからも堺で住みたいためにも今の考えている総合事業の見直しを強く要望し、行政と事業所と一緒に考えていきましょう。

- 介護支援専門協会は動いていますか？入会のメリットは研修が受けられるとしか言いませんが…
- 堺市は国保については2016年度も一人平均2100円程度引き下げ、7年連続でトータル15000円程度引き下げるのに、介護保険では何故こんなに悪い計画を出してくるのか。同じ市民のもとで、この格差は何なのか。
- ケアマネージャーとして係わらせて頂いた利用者様の為に24時間動ける範囲で頑張っていますが、制度変更の度に書類におわれ、現場がおろそかになります。堺市は、いったいどんな介護を期待されているのかわかりません。
- これからの事務局を心から応援してゆきたいと思います。私たちの生活、又これからの事業所が大変な局面にたつと思いますので、すべての事業所が団結してゆきたいと、心から思います。
- 社会保障費の自然増1兆円をアベは手当できず5千億にしているからこうなるのやから、1兆円を都合できん無能総理大臣は早くやめさせることが一番大事だから、そういうことを強調せないかんのやないですか。
- 高齢で独居での方で、要支援の方、要介護1、2の方が多く居られます。そんな方たちにヘルパーが入ったり、デイに行くことで生活が成り立っている方も多いのです。現行サービスで、これまでと同じようなサービスが出来ないと孤独死する方も出てくると思う。CMは目いっぱい働いていると思う。ケアプラン支援会議は更に負担をかけることになる。まねではなく堺市独自でもっと現場の声を聞き、考えてほしい。
- 通所介護報酬を昨年カットされた中、より良いサービスをうけていただくとしています。これ以上はやめて下さい。利用者さんは、通所介護のみを楽しみにしている方たくさんいらっしゃいます。コストカットより、どのように良いサービスを提供できるかを考えて下さい。
- 多くの要支援者の命を、ヘルパーが救ってきている事実を知って下さい。要支援者にとって、生活援助がなくなれば、生きていけない人も多くいます。新総合事業を考えている市の担当者は、現実を知っていない！訪問してほしい、利用者宅へ。
- 介護支援専門員として、無資格の方が働いている事業所を利用者様にすすめることへの不安が大きいです。現行相当サービスが利用できるようお願いしたいです。
- 切りすてないで！！今、きちりと要支援者や軽度者のケアをしないと、かえって介護度の悪化があり、逆効果になる。老後を心配される方も増加する。現行サービスの継続が望ましい。
- 介護報酬が下がるとデイを存続できません。今おられる要支援の方を切り捨てる事はできない。高齢者の方が安心してサービスを受けられるようにしてほしいです。
- 陳情書にどう反映させたら、堺市民が住みやすくなるかという視点で聞きました。あまりのひどさに堺市職員の人材を疑いますが、安倍首相をやめさせるのが、一番。参議院選挙に一票を、みんなに訴えたいと思います。ケアマネもしていたので、ケアマネさんの苦労もわかりますが、悪い制度を変える運動にのりだしてほしいです！